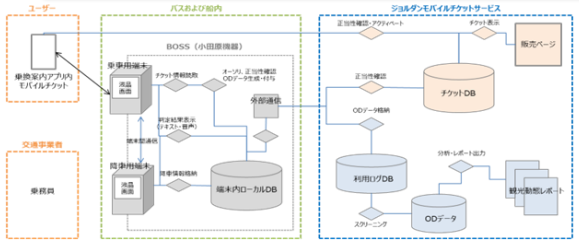
八重山観光MaaS推進事業

公正な料金分配のためのより精度の高いODデータの取得等を目的に、MaaSモバイルチケットとコンタクトレス決済端末をデータ連携・システム連携するための仕組みを構築し、利用利便性や精度向上の検証を行う。より質の高い観光動態を分析を行うことで、地域で自走可能なMaaSの仕組みと体制をブラッシュアップし、持続可能な観光振興への寄与を図る。

協議会の構成員	【交通事業者】安栄観光、八重山観光フェリー、東運輸、カリー観光、西表島交通、船浮海運、竹富島交通 【自治体】石垣市、竹富町 【関係団体】石垣市観光交流協会、竹富町観光協会、石垣市商工会、竹富町商工会 【世話人】琉球大学神谷准教授、沖縄オープンラボラトリ山崎理事 【その他民間】ジョルダン、オリエンタルコンサルタンツ 【事務局】八重山ビジターズビューロー　等	
事業目的	● 公正な料金分配のためのより精度の高いODデータの取得 ● コンタクトレス決済データとMaaS動態データの一体的な分析の実施 ● それらによるMaaSの高度化と自走化支援	
観光分野における課題	● ４つの路線バス事業者、３つの離島間・内船舶事業者があり、複数の交通事業者・モードを乗り継ぐ必要がある中での地域生活者と観光客の双方へ利便性の高い交通環境の実現、サービス等の推進	
事業概要	サービス開始時期	R4年度、R5年度の実証を経て、R6年7月からの自走再開を予定
	事業エリア	沖縄県八重山圏域　（うち石垣市、竹富町）
	観光サービス	● 八重山観光MaaSにおいて、引き続き観光アクティビティと連携（公共交通のフリーパス等に加えて、観光アクティビティのオプション・パッケージでの販売を実施） ● クレジットカード等の利用データとMaaS動態データの一体的な分析を行い、観光連携の強化を図る
	MaaSシステム	地域の公共交通機関、複数事業者・モードがパッケージされたフリーパス型観光MaaS（ジョルダンモバイルチケットを活用）
	観光以外のサービス	● R4年度・R5年度の沖総局・経産省のプロジェクトを活用し実証を通じて検証を行い、仕組みや体制を確立してきた八重山観光MaaSの自走化のためのシステム高度化 ● 具体的には、MaaSモバイルチケットと別途導入したコンタクトレス決済端末をデータ連携・システム連携するための仕組みを構築し、利用利便性や精度向上等を検証
	交通機関又は観光施設に係るフリーパス	石垣・西表　周遊フリーパス 八重山地方の路線バス、離島船舶のフリーパスに加え、当該エリア内の観光アクティビティをオプション購入可能なチケット

事業イメージ

本事業：データ連携・システム連携するための仕組みを構築
⇒公正な料金分配のためのより精度の高いODデータの取得



コンタクトレス決済端末からのデータを含めた分析を行うとともに、MaaS自走を通じて、**本事業によるサービス高度化を図り、その効果検証を行う（利用利便性、料金分配ロジック精度向上、等）**

評価指標

【システム連携評価】
- コンタクトレス決済端末を活用したMaaS認証の利用率
- アプリ利用のわかりやすさ等の評価

【データ利活用高度化】
- データ分析や議論の結果生み出された新しいサービスや連携先の数（アイディアの数）

【MaaS評価】
- 利用者数、購入枚数、売上金額
- 周遊促進、消費向上、満足度向上、行動変容
- 公共交通への転換効果　など

今後の方向性

- 今年度構築した仕組みを踏まえ、さらなる高度化（交通・観光拡充／１次交通との連携強化等）を図りながら八重山観光・交通コンソーシアムを中心とした自走、継続的な取組を推進